

(お知らせ)

*この資料は北陸三県の各報道機関にお送りしています

平成23年3月18日
NTT西日本 北陸事業本部

東北地方太平洋沖地震による 通信被害に対する復旧支援について

このたびの東北地方太平洋沖地震により被災された皆さまには心よりお見舞い申し上げます。
NTT西日本 北陸事業本部及び北陸エリアのNTT西日本グループ各社では、東北地方太平洋沖地震による通信被害等に対する、緊急支援施策として、3月12日からポータブル衛星通信装置による特設公衆電話の設置ならびに移動電源車の移送等、電気通信災害復旧に向けて社員12名を派遣しておりますが、本日3月18日、下記のとおり追加の支援施策を実施します。

記

1. 被災地の通信設備被災状況の調査支援(追加支援施策)

NTT西日本 北陸エリアのグループ社員が、NTT東日本エリアにおける被災地の通信設備復旧に向け、NTT東日本と連携し、岩手県の避難地域を中心とした通信ケーブル等の被災状況の調査支援を実施します。

なお、調査にあたり、本日3月18日に調査作業員4名が現地に向かっています。

<これまでの支援>

1. 被災地への特設公衆電話の設置支援

NTT西日本 北陸エリアのグループ会社が備えているポータブル衛星電話装置2台(特設公衆電話20台)を、3月12日、NTT東日本エリアの釜石市と野田村の被災地へ移送し、現在、被災者の通信手段の確保の支援を行っています。

また、通信機器の設置等、設営作業員6名が現地で支援を行っています。

2. 被災地の通信施設の電源確保支援

NTT西日本 北陸エリアのグループ会社が備えている移動電源車3台を、3月12日、NTT東日本エリアの仙台市と名取市の被災地へ移送し、通信施設の電源確保に向けNTT東日本と連携し、現在、稼働しています。

また、移動電源車の設置等、設営作業員6名が現地で支援を行っています。

*ニュースリリースに記載されている内容は、報道発表時のものです。
最新の情報と内容が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。